

ワークシートで配ったものと重なっているところもあるので、どちらで考えてもかまいません。

5年生 算数 整数と小数のしくみをまとめよう 教P. 9~

1 (めあて) 整数や小数のしくみをまとめよう。

教科書の9ページを読んで、1①~④までをやってみよう。※教科書に書きこんでOK

3 2.135について、□にあてはまる数字を書きましょう。

1が	□	こ	……	2
0.1が	□	こ	……	0.1
0.01が	□	こ	……	0.03
0.001が	□	こ	……	0.005
あわせて2.135				

1000が	□	こ	……	2000
100が	□	こ	……	100
10が	□	こ	……	30
1が	□	こ	……	5
あわせて2135				



しば

同じことを式で表すと……

4 □にあてはまる数字を書いて、2.135という数のしくみを式に表しましょう。

$$2.135 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$$



$$2135 = 1000 \times \square + 100 \times \square + 10 \times \square + 1 \times \square$$

1 下の位取りの表に●をかいて、それぞれの数を表しましょう。

千の位	百の位	十の位	一の位	10の位	100の位	1000の位
2	1	3	5			

千の位	百の位	十の位	一の位	10の位	100の位	1000の位
			2	1	3	5

9ページでやった上の表の赤丸の数と同じだね

(まとめ) ①自分の言葉でノートにまとめてみよう。

②教科書の「まとめ」で確認しよう。

練習問題で確かめよう。

1 □にあてはまる数字を書きましょう。

$$7.608 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$$

0に気を付けよう!

2 □にあてはまる不等号を書きましょう。

① $0.1 \square 0$ ② $2.967 \square 3$ ③ $3 \square 3.15 - 1.5$

不等号
150ページ⑤

先に計算してくらべよう。小数点の位置もよく見て。

2 (めあて) どれか一つの位をもとにしたときの数の見方を考えよう。教P. 11

1 ではそれぞれの位ごとに考えましたが、今度はどれか一つの位(今回は1000分の1の位)をもとにする
と2.135をどのようにみることができると考えましょう。

- 0.005は0.001を5こ集めた数とみることができますね。
- 0.03はどう考えればよいのだろう。0.001と位をそろえて考えると……

一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
0	0	3	0
0	0	0	1

0.001が30こ集まった数と考えることができます。

1 0.005, 0.03, 0.1, 2は、それぞれ0.001を何こ集めた数ですか。

0.005	……	0.001を	<input type="text"/>	こ
0.03	……	0.001を	<input type="text"/>	こ
0.1	……	0.001を	<input type="text"/>	こ
2	……	0.001を	<input type="text"/>	こ
2.135は、0.001を <input type="text"/> こ集めた数です。				

	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
2	1	3	5
0	0	0	1

もとにする数と位をそろえて
(小数点の位置をそろえて)
から考えるのがポイント!

もとにする大きさを変えると、
小数の大きさを整数で考えることができるね。

- (まとめ) ①自分の言葉でノートにまとめてみよう。
- ②教科書の「まとめ」で確認しよう。

ちょっとむずかしい。6.7を
6.700と考えると……。

練習問題で確かめよう。

- 3** 次の①~④の数は、0.001を何こ集めた数ですか。
- ① 0.003 ② 0.048 ③ 0.999 ④ 6.7

<チャレンジ!!>0.0001や
0.1をもとにする数にする
とどうなる??

3 (めあて) これまで学習した数のしくみを使って考えよう。教P. 11

3 下の □ に、右の カードを あてはめて、
いろいろな 大きさの 数をつくりましょう。



□ □ . □ □ □

数の しくみを 使って 考えよう。

カードは 全部 使おう。

実際に1, 3, 4, 5, 8のカードを作って考えると分かりやすいです。作ってみよう!

2 つくれる 数の うち、いちばん 小さい 数は いくつですか。

いちばん小さい数にするには、どの位にどんな数が入るとよいのだろう。
十の位に1が入るときと8が入るときではどちらが大きくなるだろう。

		1	1	1
+	一	10	100	1000
の	の	の	の	の
位	位	位	位	位

□ □ . □ □ □

3 つくれる 数の うち、2番めに 大きい 数は いくつですか。

まずは、1番大きな数は何になるか考えてみよう!

4 つくれる 数の うち、50に いちばん 近い 数は いくつですか。

いちばん近い数にするには、50より大きい場合と、50よりも小さい場合両方考える必要があります! 例えば 52 と 49 なら 49 の方が 50により近いですね。
今回は4のカードと5のカードがあるので、どちらも十の位に入れてためしてみよう。